



近 税 な に わ

発行所 近畿税理士会浪速支部
発行人 支 部 長 稲 垣 良 三
編集人 広報委員長 柏 山 行 雄

〒556-0014 大阪市浪速区大国 1 - 1 - 6
新大国ビル
TEL (06) 6633 - 2 4 5 9



商売繁盛
笹持つてこい



提供 今宮戎神社

目 次

新年のご挨拶	稲垣 良三 (2)
年頭所感	坂本 幹雄 (3)
俳壇	(3)
地域対抗競技会に参加して	
地域対抗ボウリング大会 (反省と懺悔)	
伊藤 誠康 (4)	
「爛柯の会」	春田 佳男 (4)
地域対抗ゴルフ大会に参加して	
立里 弘之 (5)	

麻雀大会参戦記	北川 恵一 (5)
今年は末年あたり年	(6)
さよなら旧庁舎	(8)
新入会員ご紹介	(12)
税務署だより	(13)
委員会だより	(14)
平成14年度表彰該当者	(18)
編集後記	(18)



新年のご挨拶

支 部 長 稲 垣 良 三

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方にはご健勝にて、ご家族とお揃いで新しい春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨一年、支部運営・事業活動が大過なく、円滑に推移することができました事は、何よりも会員諸先生方の温かいご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げますと共に、各委員会委員・同好会世話役などの先生方の献身的なご助力に、改めて感謝申し上げます。

昨年は小柴昌俊氏（物理）、田中耕一氏（化学）のノーベル賞受賞と言う朗報があり、又北朝鮮より拉致された5人が20数年振りに帰国されました、誠にお目出度い限りであります。

又、業界では改正税理士法が4月より施行されました。構造改革・規制緩和等の要請から納税者の利便性並びに税理士制度を確立する為、税理士法人・補佐人制度等が創設され税理士業務の抜本的な改革に繋がる改正が行われました。また数年来の企業会計制度の改正等は我々の想像以上のスピードで大きく変化し、中小企業会計基準への対応、商法改正問題へと突き進んでいく状況です。

さて、相変わらず出口の見えない厳しい経済状

況の中、第二次小泉内閣が発足しましたが、失業率の悪化、デフレの進行、銀行の国有化を視野に入れた施策、北朝鮮問題等々と難問が山積みですが、現況打破、早期解決に向け全力投球を期待したいものです。

しかし構造改革等には時間がかかるなと理解出来るものの、その間景気はどんどん悪化し「お金」の流れ迄おかしく成ってしまいました。銀行に預けた預金すら安全で無いとなれば経済の現況に不安を抱くのは無理からぬ事と想います。

我々税理士も国民に信頼される税理士制度の確立を目指し資質の向上に励み、職業専門家として自己研鑽に努め、地域社会、行政当局、各種業種団体等とは十分な意思の疎通を図り揺るぎ無い相互信頼の醸成に努めて参りたいと考えております。

会員先生におかれましては、更なる活動を祈念いたしますとともに今後の支部運営につきましても従来以上のご理解ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

確定申告期の繁忙期を目前に控え、会員先生方の益々のご健勝とご家族の皆様が健康で幸せな年となりますよう祈念申し上げまして、ご挨拶といたします。

謹 賀 新 年

支 部 役 員 一 同

支 部 長	稲 垣 良 三	幹 事	中 谷 裕 之	幹 事	岡 正
副 支 部 長	大 野 裕 康	同	平安座 佐知子	同	下 間 茂
同	檜 垣 典 仁	同	白 川 勝 巳	同	中 野 孝 治
同	柏 山 行 雄	同	竹 田 平 八 郎	監 事	小 林 剛 三
同	藤 原 伸 彦	同	安 井 進 一	同	早 崎 哲 雄
同	岩 橋 一 好	同	磯 部 光 淳		

本 部 理 事 辻 本 友 明



年 頭 所 感

浪速税務署長 坂 本 幹 雄

明けましておめでとうございます。

近畿税理士会浪速支部の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

税理士先生の皆様方には、平素から税務行政の適正かつ円滑な運営に深いご理解とご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この新しい年が、明るい話題の多い活気に満ちあふれた年となるよう期待しております。

さて、最近の国内景気の先行きについては持ち直しに向かうことが期待されていますが、アメリカ経済等への先行き懸念や我が国の株価の低迷、高水準の失業率、不良債権問題など環境は厳しさを増しています。

税務行政を取り巻く環境も、情報化・国際化の進展など、経済や社会の構造変化により大きく変わってきています。最近の経済情勢に対応するため連結納税制度の創設・証券税制の改正なども行われました。先生方の税理士業界も高度情報化社会への対応や国民ニーズの多様化、納税者利便の向上に資することを目的として税理士法が改正され、環境が大きく変化しております。

行政に対する国民の関心は年々高まってきております。行政のあり方については、事務運営の簡素・効率化を目的として、また、国民のすべてに均一・均質の税務行政サービスを提供していけるよう、電子政府の実現に向けた政策を総合的に推

進しています。国税庁においても納税者利便の一層の充実に目的として「電子申告・納税システム」の15年度運用に向けてシステム設計等の準備を行っております。

税の執行に携わる私どもといたしましては新年を迎えるにあたり、職員一同決意を新たに申告納税制度が円滑に機能し、更に発展していくよう、「適正かつ公平な課税の実現」と「期限内収納の確保」に一層の努力を重ね、国民の皆様から信頼される税務行政を確立するため、今年も引き続き最大限の努力を払ってまいり所存であります。

しかしながら、税務行政の適切な運営は私どもの力だけでは到底成し得るものではなく、税の専門家として幅広く納税者を指導しておられる先生方のご協力があったこそ、はじめて図れるものと考えております。諸先生方におかれましても、税理士業務を通じて正しい税知識の普及と納税道義の高揚のため従前にも増してのご支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

まもなく平成14年分の所得税・贈与税及び個人事業者の消費税確定申告期を迎えますが、引き続きご理解とご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

最後になりましたが、新しい年が皆様方にとって、幸せ多き年でありますようにお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

寒 気 急

この秋は何故に歳とる足のつぼ

春田 佳男

鯨鰐や小つぶなる齒のならびたる

岡 正

枝打ちを終えし街路の広きかな

檜垣 典仁

星眺め星に語りて年惜しむ

岩橋 一好

足許に落葉集まるベンチかな

篠田 格

酔ふほどに一人芝居やふぐと鍋

辻本 友明

バテレンの今年酒もて句座につく

大野 裕康

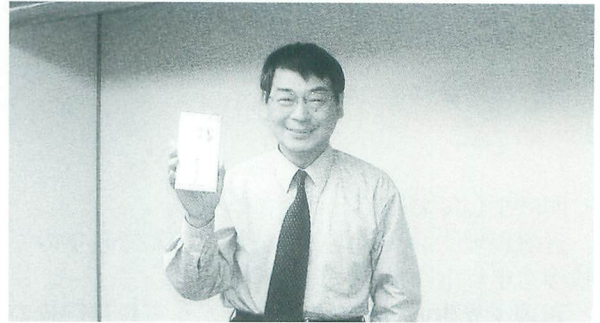
地域対抗競技会に参加して



地域対抗ボウリング大会（反省と懺悔）

伊 藤 誠 康

10月1日（火）、イーグルボウルにて地域対抗ボウリング大会が開催され、二度目の支部代表として参加させていただきました。一度目の代表の時は散々な結果だったため、今回は何とか頑張ろうと自分に言い聞かせて会場に乗り込んだのですが、支部予選の雰囲気とは違い、マイボウル・マイシューズ・マイプロテクターでプロ顔負けのフォームで投球する先生方があちこちにおられ、二度目ながらも圧倒された感があり、おまけに試合開始直前に南支部の吉本厚生委員から「足を引っ張るなよ」とのプレッシャーをかけられてのスタートとなりました。1ゲーム目は良くはないものの何とか150、2ゲーム以降を頑張ろうと意気込んだのですが、2ゲーム目はストライクどこ



ろかスペアさえも取れない状況が続き111、3ゲーム目も145と何とも情けないスコアで終了しました。今更言っても仕方ないのですが、予選会でのスコアが出せれば2年連続の団体優勝も夢ではなかったと思うと残念であり、また、南支部の大塚・西原両先生、そして浪速支部第2位の大野先生をはじめ代表選手を目指してられた諸先生には申し訳なく思っています。

以上、大会以後、反省と懺悔の日々を送っていますので、どうかお許しいただきますようお願い致します。



「爛柯の会」

春 田 佳 男

開業間もない頃、北の柴村晋先生からお誘いがあり、同じ北の中谷先生・京都の角谷先生らと産経新聞の産業別対抗戦に「税理士業チーム」として出場。これを機に近税囲碁同好会が発足。月例会には西宮の川西先生・東住吉の西田先生・北の新進井上先生らが加わり、国税との対抗戦では井波・饗庭・国枝氏らの名が懐かしい。支部対抗も本格化、何度も南との合同チームで参加させてもらった。

バブル期に入り、仕事に追われ始めたり、支部・本部の役員を勤めるようになって趣味の時間は締め出された。支部でも予算を獲る囲碁部を立ち上げたりはしたが、お世話役が盤に向うことには躊躇いが。又、星取表が嫌いなこともあり、いつしか16年も支部対抗には出ていなかった。

囲碁は異称を「手談」という。自分のデザインを結果に至らしめる方途を思考することを楽しむ芸である。お相手はその盤上における批評家で

あり、その応酬は手で行われる、口は盤外であり、勝敗に拘るあまり品格を損ねる。

それやこれや人生終焉を意識し始める頃、支部対抗戦想い出造りの出場が適えられた。お手配を賜った諸氏に感謝したい。先出の気品溢れる諸先輩の幽冥既に異にされるも半ば。ブランク中に得た知己も半ば。港の横山先生・神戸曰くの園山氏・お世話を賜った猿渡副部長。青年層・女性層の気配皆無。変化は予想とは大きく違っていた。

何はともあれ、結果は準優勝、南の高橋・岩垣両先生の素晴らしいご活躍は想い出造りに望外の菊大輪をお飾り頂き厚く御礼申し上げる。

〔秋晴れや白髪集へる爛柯の会〕





「近税・地域対抗 ゴルフ大会」に 参加して 立 里 弘 之

平成14年10月28日（月）、場所は「よみうりカントリークラブ」にてゴルフ大会が実施されました。

「浪速支部」代表として、早崎哲雄先生、中野孝治先生と共に戦ってまいりました。

当日は、こがらし一号という天候の中で始まりました。何んとスタートホール、パーディスタートです。午前中は、3オーバーでした。

昼食時、早崎先生と中野先生、お互いのスコアを確認いたしました。

ここで、今まで感じたことのないプレッシャー



が身体全体に走りました。

したがって、午後のスタートは、トリプルボギー、次はOBと…………。

次回は、頑張りたいと思います。ただし、「シニア」の部で。



麻雀大会参戦記

北 川 恵 一

若かりし頃、徹夜麻雀の翌日も日が暮れるまで打ち続ける程、無類の麻雀好きでしたが、その為に体調を崩し以後約20年程麻雀を中断していました。支部予選会は時間の制約があり健康にも支障がないので年一回の麻雀を唯一の楽しみにしておりました。

さて、その予選会が平成14年10月5日麻雀イタリアで行われました。

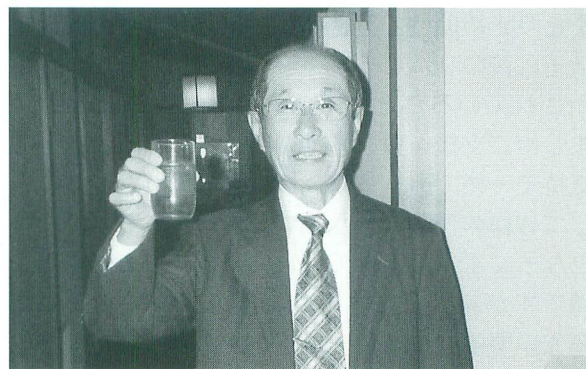
一回戦の牌の流れは頗る好調で思うようにツモり、放銃の機会も無いくらい上がり続け五万点余でトップ。

二回戦は平穩に波風少なく持ち点+α。

三回戦は上位4名による組み合わせで緊迫したゲーム展開でしたが終盤トップ者から直接上がることににより代表の座を獲得出来ました。

いよいよ地域対抗麻雀大会は11月29日恒例の天山閣で各地区の猛者84名の選手に混じり不安と期待で開始時刻を待ちました。ルールと実施方法は支部と同じですが対戦相手は予め決められていました。

さて、一回戦は序盤から壮烈な打撃戦でいきなり下手の親に五割増しと再度満貫をツモられ、お



まけに上手に満貫を放銃するなど散々の出足でした。

ここで麻雀は忍なり「ツキが無ければツクまで待とう」と我慢していたところラス前の親番で満貫2回を含む4連続の上がり、マイナスから一挙に浮上し40500点の2位になりました。

二回戦は幸いにも放銃もなく約4万点で上位進出可能の夢が出てきました。

三回戦もツキが残っており裏に入ってもトップでしたが終盤に至りアッと言う間もなく満貫を連続放銃しついに持ち点を割りジエンド。何んとも悔しい結末でした。

なお団体戦は21チームで南支部の先生方との合計38万点の8位。個人戦は103700点の19位という結末でした。

最後に支部運営の先生方のご苦勞に感謝し平成15年も健康で頑張りたいと思います。

ありがとうございました。

今年は**赤**あたり年



年頭にあたって

河 合 薫

大正8年12月23日生

新年明けましておめでとうございます。

私は昨年末に83才になったばかりです。7回目の年男を迎えることになったのかと感無量です。顧みますと昭和21年5月15日に生命あって浦賀に無事復員出来日本の土を踏みしめ、やっと帰国したかと熱い涙が出た事を忘れられません。又、昭和62年4月後従帯骨化症という大病を患い、8時間に及ぶ手術を受け立派な先生方や献身的にお世話して頂いた看護婦さん達に巡り合い、一命をとり止め助けて頂きました。1年3カ月の闘病生活退院後のリハビリ等々筆舌に尽くし難く、今生かされていることは家族沢山人々の暖かい励ましやご支援を頂き、神仏のお蔭であると感謝の気持ちで一杯であります。お蔭様で孫娘も税理士として皆様の仲間入りさせて頂き、私の業務の片腕となってよく頑張ってくれています。まだまだ未熟ですが諸先輩先生方のご指導ご鞭撻を受け顧問先の繁栄に貢献し、皆様に少しでも喜んで頂き信頼される人間に成長してもらいたいと願っております。私も税理士として38年間仕事をしましたが、今日この頃の日本経済は暗闇の中に入り込んでしまった状況に不安を感じます。今年こそ、光明が見える年であってほしいと祈らずにおられません。私も若い者の足手まといにならないで次の年男を目標に（欲ばり）健康第一と考え、一日一日を大切に生きて行きたいと思っています。最後に皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。



回春の辞

村 上 行 宏

昭和6年1月1日生

ゆらりやられて日を送るうち、また未歳を迎え

私の人生は7周目に入った。そして、自称の人生時間（かつて男子の平均寿命が72才だった頃、これを24時間に読み替えたもの）によれば翌日を迎えたことになる。

新しい土地で新しい日を迎える。しかも周りは漆黒の闇夜である。丁度維新前夜のような興奮さえ覚える。

平成の闇夜は日本人が招いたものである。したがって我々の手でこれを開かねばならない。リーダーたちも、一生懸命民間活力をバネに頹勢挽回を推しているが、思うように事が運んでいない気がする。

先人が「ルール of 奴隷になるな。ルールは活字になったときから老化する」と述べている。今の日本は、この言葉のような弊害に満ちているように思える。こんなことでは、永久に夜明けは訪れないだろう。

国民のすべてが、その持ち場で勇氣と大きな声を出して、曙を作りださねばならぬ年だろう。



70年の回想

荒 木 志磨雄

昭和6年10月23日生

皆様、あけましておめでとうございます。

今年も、皆様にとりまして良い年でありますよう祈り上げます。

さて、私としましては、羊年に生まれて6回目の羊年を迎える事になりました。

思い起こせば、戦時中の空襲・極度の食糧難・目まぐるしいくらいの好況と不況の変化の中を生き抜いてきたように思います。

気がつけば平均寿命の近くまで来ていたわけで、悟りに近いものも得なければと思い、暇があれば「色即是空」の意味を考えたりしています。

ですが本筋では、命ある限り何らかのお役に立てるべく努力を続けたいと思っています。

皆様の御指導御鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



年末の家族行事

谷 野 勝 己

昭和30年1月15日生

7年程前、近くの寺院で大晦日に除夜の鐘を撞かせてもらえる事を知り、それ以来毎年家族の重要な行事の一つとなっている。除夜の鐘は煩悩の数が百八あるから、それを消し去るために百八回撞くと言われている。そこで、百八の煩悩とは何かを調べたことがあるので、簡単に紹介したいと思います。

三つの説があるそうですが、分かりやすい説は次のように書かれていました。

六根（眼・耳・鼻・舌・身・意のこと。五感と意識を合わせもの）のそれぞれに苦・楽・舍（苦でも楽でもないこと）があってこれで十八種。

また六根それぞれに好き・嫌い・平（好きでも嫌いでもないこと）があって十八種、これを合わせると三十六種になる。この三十六種の煩悩を過去・現在・未来に分けて三倍すると百八になる、という計算である。だから、煩悩を百八つならべて数えたものではない。

と書かれていましたが、煩悩のかたまりのような私にとって、これを理解できるのはいつのことやら分かりませんが、それにも屈せずこれからも除夜の鐘を撞きに参りたいと思っています。



ノウハウとハウツウの狭間で

藤 原 伸 彦

昭和30年2月19日生

学生時代に読んだ「宗教を現代に問う」（毎日新聞社版）の一部に「六道界・天、人、畜生、餓鬼、修羅、地獄を巡錫する宗教家は、ノウハウとハウツウの狭間で揺れている」とあった。この文章は不思議と私の成人になってからの数々の局面で試金石のごとく脳裏から離れずに住み続けている。

ノウハウ（知識）ハウツウ（仕方）、基本的には連続しているものが時にはまったく違う動作を要求される場面も多々あった。今、48歳の節目に想うことは、「そうだそうだ、飛んでイスタン

ブールにさえならなければ狭間でゆーらゆーら揺れて男の背中を覗けばいいんだ」と開き直りの人生半ばに辿り着いた胸中です。

兎に角、「一業懸命」に飽きることなく「人を大事にして」六道界の「ヒト」として役割を果たして生きたい。



トンカツをも食する意気込みで

鈴 木 義 教

昭和42年8月27日生

去年は、税理士登録や近視矯正手術など自身にとって重大な出来事があったが、特筆すべきは秋に新聞を切替えたことだろう。

18歳の春に自分で新聞を取り始め、以後16年超に渡りその最も権威のあると言われている新聞を購読し続けてきた。学生の頃から何があろうともこの新聞と決めていたので、購読を断った時には、とてつもなく大切なものを裏切ったような気がして涙した。購読を断った理由は、家人が権威ある新聞の態度の横柄な販売員に怒ったというだけだった。

さて、新しい新聞が配達される朝になって、まず将棋の欄を探したが、ちゃんと棋譜が載っている。しかも、トップ棋士が競う名人戦。A級順位戦。

次にスポーツの結果や漫画を読み、二つ三つ株価を確認したが、大丈夫、すべて掲載されている。株は下がっているが、新聞のせいではない。また、夕刊に再度将棋（B級以下の順位戦）を発見し、今度は感動に涙した。朝夕刊に将棋が載るのは、名人戦を主催している新聞ならではの、と思い至った。

17年目にして初めて新聞を切替えて、思いこみやこだわりを捨てるのも良いものだ実感した。思いこみを廃していくと、やがては豚肉が好物になる（豚肉が苦手なので近づかないことに決めている）かもしれない。そうだ、3回目の当り年の今年は、仕事に遊びにトンカツをも食する意気込みで新しいことに挑戦しようと思う。

ただし、これは意気込みであって、夕食にこれ幸いとトンカツでも出てこようものなら離婚騒ぎになりかねないので、この拙文は家人には見せられない。

さよなら旧庁舎



旧浪速署庁舎の 思い出

小 林 喜 継

遠く思い起すと、昭和30年6月最初の庁舎は戦後の建物で木造2階建てでしたので、火災により全焼しました。

当時焼跡整理のためか、急遽6月に法人税係長として転勤して参りました、直後は、区役所跡4階に仮住まいでしたが、後に元町1丁目の三井銀行支店跡の仮庁舎に移転しました。狭い部屋に古机椅子の寄集めで身動きも出来ない状態の上、冷暖房の設備の無い時代ですので全員クタクタでした。法人税の関係書類が焼失しているので、これの複元が第一義で、全係員で手分けして、努力するのですが仲々に困難な仕事でした。特に法人税決議書は、相手先会社へ出向くのですが書類が調わず、コピー機の無い時代で全部手書きで、複元が大変でした。その後も、法人税決議書が無い場合は税務上の是否認事項、積立金の不符合等不明点が多く法人税決議に2年間は苦労しました。

新庁舎は突貫工事で年内に完成した。当時としては各署木造建築のままの時代に浪速署は鉄筋二階建新庁舎となった。什器、備品一切が新型に整備され実に快適な庁舎に変わり、署員は今迄の苦労が酬われた感じでした。特に2階は吹抜けとなり2階へ上る広い階段が造られニュースタイルでした。この階段を利用して、何かにつけ写真が撮られました。(数年後これはスペースの都合上

か、撤去されました) 当時所得税係長は榮田忠夫、その後所得青申係長として佐野吉伸が新任されました。直税係としては三人が協力して再建に苦労しました。榮田さんは再び署長として浪速へ帰ってこられたので一番愛着が深いと思う。私にしても40年に税理士として浪速へ戻って来ましたが、署には随時参上し種々の事がありましたが、我が家のような感覚で今日に至りました。

榮田さんも、佐野さんも結局は当所で税理士として活躍されています。やはり当地が思い出多いところなのでしょうか。

思い出深い建物が消滅するのは一抹の寂しさを覚えますが、より効率的の庁舎として再生するのでしょうし喜ばしいことと存じます、感傷にひたりつつ筆をおく。



50年前の思い出

岩 橋 貞 雄

浪速署には創立後間もない昭和25年7月から火災焼失後に再建されて間もない昭和31年7月までの6年間勤務しました。

着任当時の庁舎は木造2階建て、現在地と同じ場所でありましたが、地名は船出町でした。

昭和26・27年頃に本館中央の裏(北側)にコンクリート造りの耐火書庫が増築され、預かり品

を含めたすべての帳簿書類を退庁時に入庫することになっていて、当初は完全遵守されていましたが、次第に完全入庫されなくなっていたようです。耐火書庫は本館に直結されていて扉は銀行の大金庫のような厚さ30㎝位あって、その立派さにみんなびっくりしました。

忘れもしません昭和30年6月17日の朝、いつもの出勤時間に難波駅を出て役所へ向かいましたが、近くまで行くと異臭に気付きました。

「まさか」と思い乍ら署の前まで行き、無惨にも木造2階建の庁舎が跡形もなく消失しているのを見て言葉も出ず、只茫然と立ちつくしていると、総務課の人から区役所の3階に行くよう指示があったので駆けつけると、既に多勢の署員が集合していて火災原因とか、宿直者が行方不明になっているとか、自殺したとか、今後の勤務場所等について話し合っていました。

区役所の仮住まいはその後どのように使用されたのか、何故か記憶にありませんが、極めて短期間であったように思います。

その後元町2丁目のロータリーの北東の角地に元帝国銀行の鉄筋コンクリート造の建物が、戦火を逃れ戦後未使用のまま残っていたので、借用して庁舎再建までの仮庁舎となりました。

耐火書庫に保管していたすべての書類は難を逃れましたが、本館事務室の机やロッカーに入っていた当月調査予定法人の青表紙（申告書、更正、

決定決議書等綴）が被災したので、火災直後の異動で転出した人達にも応援を求めて復元作業をすることになり、火災現場の立入禁止が解除されてから各種書類の焼け残り分を回収して、四隅が大きく焼失し消火作業により水濡れした書類を宝物をさわるように1枚1枚慎重に取り剥がして判読して復元作業を行うと共に、対象法人にも御協力を御願いして写をとらせて貰いましたが、作業は現在のようなコピー機が無かったのですべて手書きで作成しました。

庁舎の再建は突貫工事により昭和31年4月13日に完成し、署員一同心から喜び合いました。

何分50年前のこととありますので、思い違いや記憶誤りの部分があるかと思われます御容赦下さい。



歳月は人を待たず

佐 野 吉 伸

今日、支部広報委員長より浪速税務署の新庁舎建設のために取り壊される旧庁舎について、これにまつわるエピソードなり又エッセイ的なものがあれば書くようにと依頼をうけ、ふと窓外に目を向けると日頃は何の感傷の湧かない「難波室町

◆成約の場合、
紹介料を謹呈◆

「税理士先生と関与先様のために！」
——私たちのモットーです。——



関与先様の不動産案件を
ご紹介下さい

税理士協同組合指定会社

株式会社 日税不動産情報センター

TEL 06-6949-4664

FAX 06-6949-4661

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 近畿税理士会館11階

ビル」の7階建が秋空の澄んだ青さの中に過去に関係なく悠然として建っているのが見えると同時に、46年前、国税局の臨時人事異動により生野税務署より浪速税務署所得第二係長青申担当として、火災消失後の整備要員としてこのビルの前身で在る銀行（三井銀行か？）の支店社屋の仮庁舎に赴任したことが走馬灯の如く思い出され、歲月は人を待たずの感を深くしました。

思い出せば当時辞令をもって国税局へ赴任のあいさつに行ったところ、時の国税局所得税課長

大倉 勘吾氏（故人）より幸い課税関係の書類が無事残っているから納税者との対人関係に十分留意するようにとの注意をうけて勇躍して仮庁舎に着任しました。仮庁舎はこれは私一人の思いですが、大正期か昭和初期に建築されたものと思います。鉄骨鉄筋コンクリート造りで重厚にして堅牢そのものの様な感じのする地下一階地上二階（？）の建物で、玄関は数段の花崗岩による階段と地下から地上腰の高さまでは同じく花崗岩（厚さ30センチ位）で外装し、その上段からは耐火レンガで建物を外装した実に資本主義を象徴するような建物であった。それ故、大阪の大空襲にも残ることが出来たのではないかと考えて居ります。

そして着任してビックリ。書類関係は最初から作り直さねばならず、申告書は一部残っていたように思いますが、課税台帳などは全部作り直します。当時の所得税第一係長は榮田忠夫先生（南支部）を中心に、永坂正勇先生（阿倍野支部）、川本嘉夫氏（故人）、野垣幸夫先生（浪速支部）、富岡健治先生（東支部）、船曳壯伴先生（大淀支部）、平野氏、野尻氏（名前を失念いたしました。申し訳ありません）等々の多士済々の面々が毎日遅くまで頑張り完成した事を思い出させます。

そして、漸く庁舎再建の計画案が提示され意見を幹部に求められた。それで、原型では二階建てであるが浪速区の現状よりみて必ず狭くなるから三階建てを要求しましたが、予算の都合で実現せず開庁後一年を経たずして会議室を事務所を使用せざるを得なくなったように記憶して居ります。浪速署の火災により全管内で初めて耐火倉庫が建設されたと聞かされました。開庁後初めての庁舎による勤務で大いに張り切っていたのですが、署の玄関を出て左側の民家の裏に、現在は住宅展示場となっている広い土地があります。ここは当時は皮の加工製産工場（会社名はニッタと思うが？）があり、梅雨時季になると湿った大気とともに流れ込む皮をなめす薬品の異臭に閉

口した事がありました。その工場の出口という出入口全部に消臭剤を散布する設備が整備され住民の苦情に対応していたようですが、何時の間にか工場を閉鎖撤去し跡地がナンバゴルフ練習場となり私達も終業後大いに打ちっぱなしで楽しんだものです。

そして今、46年振りに新庁舎が建設されるとの事です。浪速区も南海ナンバ駅を中心とする難波開発も、バブル経済終了後ようやく着工に致ったようで、旧大阪球場跡にビル建設が終わり、近代的都市景観と偉容を誇り、ビルとビルの空間には緑地公園が造成され都市における労働と生活の環境が著しく変わろうとしています。21世紀の幕開けです。新設される新庁舎も旧庁舎の二度に亘る火災にあった因縁話から脱却した21世紀の新しい時代感覚を取り入れた、且つ、又、近代情報産業の先端技術を取り入れた職場の機能性を高めた、ユトリの中で国家の最重要業務である歳入の確保事務に邁進出来る新庁舎であって欲しい、と願いながら私の所要の責任を終わります。

最後になりましたが喜寿を迎えた今日此頃、記憶力、視力ともトミに減退し、文中に記憶間違いや、人名等々に不足又は誤謬もあることと思いますが、何卒その御無礼を御容赦くださるようお願い申し上げます。誠に申し訳ありません。宜しく御願い致します。



浪速税務署庁舎 建設当時あれこれ

榮 田 忠 夫

私は、浪速税務署には、3回通算6年間勤務しました。そのうち第1回目は昭和28年7月から31年6月までの3年間で当時所得税の仕事をしていました。この頃に波瀾な庁舎の焼失、移転、新築等を経験しましたのでこの時期に絞って、当時を思い浮かべ筆をとることとしました。

昭和30年6月（人事異動直後）庁舎の本館（木造）が全焼したのですが、火災に対し堅牢に出来ている耐火書庫（重要書類を収蔵）だけは難を免れました。しかし、補助的と言うか附属の書類は全滅したため、各種経過的文書がなくなり大変苦労しました。この当時の庁舎の構造は鉄筋であったのは、南区高津にあった南税務署だけで、

すべての署は木造であったと思います。

そこで、とりあえず仮庁舎を旧浪速区役所会議室（三階）に移転して書類の修復作業にかかりました。相当人手がかかる状況下、丁度前述のとおり人事異動時期でしたので、浪速への転入者は即刻着任してこれらの仕事に従事し、浪速から転出する者は1週間赴任を延期して同事務に専念する措置がとられました。

修復作業が一段すると、所得税係では資料等を活用して戸順調査を行い、課税業者の把握事務を実施しました。

昭和30年秋（9月か10月か）修復事務も少々落ち着いた頃、元町ロータリー（現難波中1丁目南端部）附近の帝国銀行難波支店跡へ移転しました。現在は痕跡がありません。天井が意外に高く、暖房設備がなく、石炭ストーブのもとで暖をとって、寒いところで仕事をした記憶があります。昭和30年分の確定申告の相談や受付はこの仮庁舎で行われました。

昭和31年4月鉄筋二階建の立派な現庁舎が完成し、何処を見てもガラス張りで、明るく屋外で仕事をしている感じでした。銀行の窓の少し暗い建物から比較すると、別世界にきた思いで今でも忘れられません。大阪国税局管内84署のうち新築鉄筋の第1号であったでしょう。

このような新庁舎と交通の利便性からみて、浪速署への転勤希望者は極めて多く、局の人事担当者も頭を痛めたようだとその頃耳にしました。

余談になりますが、この頃新世界では地元有力

者と大阪財界・奥村組等が一緒になって大阪のシンボル通天閣が再建されました。

ところで、この浪速署の庁舎も時代の流れによって近くとり毀される運命にあります。わずか40数年の寿命と思えば淋しい気持がします。

しかし、今度は高層化した近代的な立派な庁舎として発展するようですから結構なことです。

最後に末尾に記載するのは失礼ですが、当時勤務されていた幹部の一部と、近税浪速支部に関係のある方々を紹介して締め括らせていただきます。

署長：島岡宗一氏（満98才ご健在）、総務課長：木下治郎氏（故人）、直税課長：片山時男氏（故人）、小林喜継氏、佐野吉伸氏、岩橋貞雄氏、富岡健治氏、野垣幸夫氏が挙げられます。



旧庁舎の思い出

富 岡 健 治

私は昭和29年7月から32年7月まで浪速税務署直税課所得税係として在勤しておりましたが昭和30年6月人事異動送別会が庁舎で催されその夜木造庁舎が焼失した。出火原因不明とのことでしたが耐火書庫だけが残っていました。その後建築された庁舎も40年余経って今回立て替えられるようですが重要簿書の総てが耐火書庫の中

企業保障の
エキスパート



T&D
T&D

新しいステージへ
100
ANNIVERSARY

人生、全力投球。

DAITO 大同生命

近畿税理士共済南支社/
大阪市中央区難波2-2-3（御堂筋グランドビル10F）
TEL 06-6213-5901

で無事残っていました退庁時の課税台帳等の始末の重要さを痛感しました。当時の島岡宗一署長さん桜井市で現役税理士として98才の高齢で活躍中です。年2回程お会いします。今回取りこわされる事になった旧庁舎でも2年間程所得税の仕事をしていただきました。新築された当時は東側に日本皮革があり日本橋の電気器具店、大国町の皮革、新世界の賑わい等個人事業者の多い思い出多い浪速税務署の管内状況でした。



若き日の思い出

野 垣 幸 夫

昭和29年7月、西税務署から浪速税務署（所得税係）へ転勤し、青色申告者担当（青色専担者）

に配属されました。昭和30年7月頃の深夜、浪速税務署で火災発生の知らせがあり、森之宮寮から駆け付けましたが庁舎はまだ消火中でした。後日整理に入ったところ、調査関係書類は変色していましたが、判読でき幸いでした。その後、庁舎建替えのため仮庁舎（三井銀行旧ビル）に移転しました。

西税務署では殆ど内勤でしたが、浪速税務署では外回りが多くなったので、当時21歳の私には、とても良い経験になりました。又、上司の皆様には大変お世話になり感謝致しております。



新入会員ご紹介



むら かみ ゆき ひろ
村 上 行 宏

事務所 浪速区元町1-5-7
ナンバプラザビル
T E L 06-6643-0871
F A X 06-6643-0868
生年月日 昭和6年1月1日
趣 味 B級グルメ探訪

このたび、ご縁があってから東大阪からやってきました村上です。

生来の暢気な性格からか、戦後の混乱期を大きな苦痛もなく乗り切ったことが変な自信となってきた、それが生長して横着と名を変えねばならなくなってきたことに、自身辟易しています。

品の悪い表現で恐縮ですが、分厚くなった面、固くなった尻。いずれでもひっぱたいてこき使ってください。グウと音が出るか、空砲がでるか自分でも楽しみです。

こんなブラリ瓢箪にも、この不況は身にしみてこたえています。

先日、支部総会に出席し、浪速支部の底抜けに明るい雰囲気をつっぷり味わいました。早くこのパワーを吸収して、顧客の顔色を明るく塗り替えてあげようと思っています。



いの ま てる お
猪之間 照 雄

事務所 浪速区元町1-4-22-202号
若林文雄税理士事務所
T E L 06-6641-1156
F A X 06-6641-1233
生年月日 昭和35年8月10日
趣 味 ゴルフ、読書

この度、税理士登録を終え、浪速支部に入会させていただきました猪之間照雄と申します。

縁あって若林税理士（義父）のもとで苦節15年の修業を積み、ようやく税理士としてのスタートラインに立つことができました。

既に幾つかの支部の行事に参加させていただきましたが、親切的な諸先輩方ばかりで、長く暗いトンネルを一気に突き抜けたような晴々とした気持ちであります。

我々の糧とするところの税務会計はまさしく日進月歩、常に最新の情報を備え自らを研鑽しなければならない厳しく又辛い仕事であることは肌身をもって実感しておりますが、今後は諸先輩方の御教示の下、より楽しく知識を深めたいと考えております。

又、所長に日頃から言われているように、「相手の土俵におりて話のできる税理士」を目標に、頭を打ちながらも士族としての器を備えた人間になりたいと思っておりますが、これも皆様のご指導ご鞭撻を頂戴してこそできることでございますので何卒よろしくお願い申し上げます。

新入会員ご紹介

ふじ もと しん た ろ う
藤 本 伸太郎

なが た ま や
長 田 麻 弥

事務所 浪速区元町1-11-16
ヴォンジョルノ難波808
藤本昌一事務所内
T E L 06-6647-6481
F A X 06-6641-2641

事務所 浪速区元町2-8-1
ラポール難波5階
T E L 06-6647-0445
F A X 06-6647-4444

税 務 署 だ よ り

【平成14年分所得税・消費税及び贈与税の確定申告に当たって】

個人課税部門からのお願い

◎平成14年分の所得税の確定申告及び納付期間は
平成15年2月16日（日）～平成15年3月
17日（月）

◎平成14年分の消費税の確定申告及び納付期間は
平成15年2月16日（日）～平成15年3月
31日（月）

◎自書申告の一層の推進について

平成14年分の確定申告期も、前年に引き
続き「自書申告」を推進していきますので、
ご協力をお願いします。

◎青色申告特別控除について

平成17年分までは、簡易な簿記の方法で
記帳している場合でも、貸借対照表を作成
する等の要件を満たしていれば最高45万円の
青色申告特別控除を受けることができます
が、今後、55万円の特別控除を受けるた
め、できるだけ早めに正規の簿記による記
帳慣行が定着していきますよう、PR等にご
協力をお願いします。

◎白色申告者への青色勧奨について

適正申告の第一歩は「青色申告」です。
事業所得のある人は青色申告が「常識」と
なりますよう勧奨方お願いします。

◎法定調書の提出期限について

給与所得の源泉徴収票や給与支払報告書
などの各種法定調書及び法定調書合計表の
提出期限は、1月31日（金）となっていま
す。期限内の提出にご協力をお願いします。

◎確定申告の早期提出に、なお一層のご協力
をお願いします。

資産課税部門からのお願い

◎分離課税の申告について

不動産や株を譲渡した場合には、所得税
の確定申告書B、第1表、第2表に加えて、
第3表（分離課税用）が必要です。

◎必要書類の確実な添付について

譲渡所得や贈与税の特例を適用する場合
には、申告書の提出に加えて住民票や収用
証明書等の各種資料の添付が適用要件とな
りますので、確実に添付してください。

◎全国分の路線価図が、国税庁のホームペ
ージで閲覧、プリントアウト、ダウンロード
ができます。

<http://www.nta.go.jp/>

管理徴収部門からのお願い

◎振替納税及び還付金預貯金口座振込制度の
利用勧奨について

振替納税及び還付金預貯金口座振込制度
の利用者の拡大について、引き続き、ご協
力をお願いします。

なお、還付金を振込みすることができる
預貯金口座は、申告書に記載された住所・
氏名が一致するものに限られますので、ご
注意願います。

◎消費税中間申告課税見込み者に対する納付
指導について

確定申告の結果、新たに中間申告を要す
ると見込まれる場合は、あらかじめ中間申
告期限の周知及び納税資金の備蓄につい
て、ご指導をお願いします。



この社会あなたの税が
いきている

消費税の納税は期限内に！！

「消費税及び地方消費税」は消費者が負担
することを予定された税です。消費者の信
頼に応えるためにも、日ごろから納税資金
を備蓄し、期限内に確実に納付しましょう。

》》》委員会だより》》》

総 務 委 員 会

- 会員数 (H14.11末現在)
 - 正会員 134名
 - 準会員 15名
- 役員会
 - H14.12.12 浪速納税協会
- 正副支部長会
 - H14. 8. 7 さと
 - H14.10.28 浪速納税協会
 - H14.12.10 浪速納税協会
- 署・支部懇談会
 - H14. 8. 9 浪速税務署
 - H14.10.28 浪速税務署
- 支部長会
 - H14.10.21 本会会議室
- 本会と支部役員連絡会議
 - H14. 9.25 都ホテル
- 支部役員推薦委員会
 - H14.12.24 浪速納税協会
- 第三支部連合会
 - H14. 9. 4 天王殿
 - H14.10. 8 本会会議室
 - H14.11.13 本会会議室
- 国民生活金融公庫との意見交換会
 - H14. 8. 7 同公庫玉出支店
- 税を知る週間行事
 - H14.11.12 納税表彰式に正副支部長が出席
 - H14.11.14 南海難波駅構内におけるターミナル税務相談
- 委員会
 - H14.12. 9 会員間の連絡等のIT化について他



- 名 札 (浪速税務署玄関前)
 - 浪速署新築工事の為、仮庁舎玄関へ掲示板移設

支部行事報告 (平成14年 8 月～平成14年12月)

- 新 調 藤本伸太郎、長田麻弥、村上行宏、猪之間照雄、三村睦雄、細名高司、榮村聡二、今中資郎、丸尾 彰
- 取外し 上阪眞吾、丸尾 彰、伊藤誠康、三村睦雄、細名高司、榮村聡二、今中資郎

経 理 委 員 会

平素は支部会費納入につきまして、支部会員並びに準会員先生方のご協力に心より感謝致しております。しかしながら、平成14年11月30日現在、未だ会費未納の先生方が数名おられますので、早急に下記口座へお振込み下されたく、お願い申し上げます。なお、郵便振替用紙を紛失された方は、檜垣 (6649-0677) までご連絡下されば、直ちにご送付させていただきます。

※郵便振替口座

00900-5-137999

近畿税理士会 浪速支部

※銀行振込口座

みずほ銀行 難波駅前支店 普通預金

No.3743616

近畿税理士会 浪速支部

副支部長 檜垣典仁

研 修 委 員 会

○H14.11.7 第2回研修会

かんぽヘルスプラザ大阪

参加者 76名



テーマ 「改正証券税制」について
「日本版401Kの現況」について

講 師 新光証券(株) 宮尾 英男氏

○納税協会主催の講師派遣

テーマ別税法研修会 浪速納税協会

●H14.8.27

テーマ 「平成13・14年商法改正における
内容と会計・税務処理について」

講 師 田野 卓也

●H14.9.12

テーマ 「不景気なときにこそ幸之助流
経営学」

講 師 前田 成弘

テーマ 「法人税等の決算実務研修会」

講 師 下間 茂

●H14.10.25

テーマ 「アウトソーシングの活用を考え
る！」法務と業務のポイント

講 師 内海 清次

●H14.11.21・27

テーマ 「年末調整・法定調書の作り方」

講 師 小川 威

●H14.12.4

テーマ 「遺言書と相続税の基礎知識」

講 師 上田 吉昭

広 報 委 員 会



○H14.12.4

「近税なにわ」第25号 編集会議

○H14.12.11

「近税なにわ」第25号 初校会議

○H14.12.13

「近税なにわ」第25号 再校会議

○H14.12.16

「近税なにわ」第25号 最終校正会議



大阪・奈良税理士協同組合

〒540-0012

大阪市中央区谷町1丁目5番4号

TEL(06)6941-6888

FAX(06)6947-2800

<https://ni.vpo.fenies.or.jp/vnfs/>
ユーザー名・パスワードにつきましては
事務局までお問い合わせください。

阪奈税協の事業一覧

保険

阪奈積立年金、VIP大型総合保障制度、全税共年金
所得補償、総合事業保障プラン、小規模企業共済
ゴルフアース保険、自動車保険

金融・カード

税理士(マーク入り)カード、住宅ローン
自動車ローン

不動産

トリニテシステム(相続対策)
不動産情報(売買、仲介)
戸建住宅、ビルの賃貸

販売あっせん

業務関連用品、OA機器、オフィス家具
紳士・婦人服イージーオーダー
健康食品(プロポリス、カキ肉エキス)
チタン製印鑑、ガソリン、墓石、霊園

その他

報酬自動支払制度、ゴルフ会員権
株公益社、リース関連、人材派遣
セキュリティ、保養施設
コーヒーサーバーレンタル
不動産情報配信システム

厚生・事業委員会

○名刺交換会並びに夏季意見交換会

H14.8.9 ホテル栄

参加者 62名

○ボウリング大会（兼支部代表予選会）

H14.9.3 心斎橋サンボウル

参加者 25名

優勝 伊藤誠康 343ピン 2ゲーム

2位 大野裕康 338ピン "

3位 林 貞好 329ピン "

支部代表 伊藤誠康

○ゴルフ大会（兼支部代表予選会）

H14.9.10 よみうりカントリークラブ

参加者 28名

優勝 立里弘之 G 86 H14.6 N71.4

2位 加幡 修 G 80 H 8.5 N71.5

3位 中野孝治 G 84 H10.9 N73.1

シニア部門代表 早崎哲雄

一般部門代表 立里弘之

" 中野孝治

○囲碁大会（兼支部代表予選会）

H14.9.14 浪花囲碁サロン

参加者 8名

優勝 荒木志磨雄 3勝

2位 丸尾 彰 2勝

3位 岡本 醇 2勝

支部代表 春田佳男

○麻雀大会（兼支部代表予選会）

H14.10.5 麻雀イタリア

参加者 20名

優勝 北川恵一 +145,400点

2位 西川嘉一 +125,400点

3位 岩橋一好 +113,900点

支部代表 北川恵一

○同好会行事

浪一会

H14.8.6 奈良スポーツ振興CC

参加者20名

優勝 松村 昭 G104 H36 N68

2位 柏山行雄 G 79 H 7 N72

3位 榮村聡二 G 87 H13 N74

H14.9.6 よみうりCC 参加者28名

優勝 立里弘之 G86 H14.6 N71.4

2位 加幡 修 G80 H 8.5 N71.5

3位 中野孝治 G84 H10.9 N73.1

H14.10.8 阿騎野GC 参加者19名

優勝 中野孝治 G88 H 8 N80

2位 中谷裕之 G87 H 6 N81

3位 辻本昭一 G100 H18 N82

H14.11.6 木津川CC 参加者15名

優勝 北川恵一 G101 H24 N77

2位 大野裕康 G94 H14 N80

3位 竹田平八郎 G95 H12 N82

H14.12.5 関西空港CC 参加者19名

優勝 伊藤誠康 G87 H12 N75

2位 中野孝治 G83 H 6 N77

3位 辻本昭一 G96 H17 N79

浪速囲碁同好会

H14.12.7 場所 浪花囲碁サロン

税務指導対策委員会

○「税を知る週間」における税務相談所の開設

H14.11.14 南海電車難波駅のターミナル相談所に2名の会員を派遣し、従事していただきました。

（榮村聡二、前田成弘各先生）

○「税理士による税務相談」の開設

浪速納税協会主催の納税協会会員を対象にした税務相談事業に、毎週水曜日各1名の会員を派遣し、現在も従事していただいております。

（上田吉昭、榮村聡二、岡村景明、小川威、梶並保夫、河合由紀子、栗原文雄、渋谷忠芳、下間 茂、白川勝巳、園田容章、谷野勝巳、田野卓也、津田伸也、中野孝治、新見芳弘、西田正巳、野垣匡伸、林 圭次、福島長人、船山 淳、前田成弘、丸尾 彰、宮脇帝二各先生）

○「大阪市の税務相談」

大阪市主催の市民税務相談業務に1名の会員を派遣し、毎月1回浪速区役所において現在も従事していただいております。

（平安座佐知子先生）

○「郵便局の税務相談」

大阪貯金事務センター主催の「なにわ上本町暮らしの相談センター」に2名の会員を派遣し、無料税務相談に従事していただきました。

（野垣匡伸、前田成弘各先生）

※平成14年分の所得税確定申告期が近づいております。支部会員の先生方には本年も前年同様に地区納税相談への従事につきまして、ご理解、ご協力の

程よろしく願い申し上げます。

また、平成15年1月16日南海サウスタワーホテルにおいて確定申告期地区納税相談説明会を開催いたします。ご出席の程重ねてお願い申し上げます。

情報化対策委員会

○委員会

H14.10.21

OCAT4F なんば市民学習センター

- ・IT推進モデル支部としての事業計画
- ・アンケートの実施計画
- ・ホームページ改訂打合せ他

H14.11.13

OCAT4F なんば市民学習センター

- ・アンケート実施中間報告
- ・ホームページ改訂作業中間報告他

H14.11.16

かんぽヘルスプラザ大阪 5F研修室

- ・本会情報化対策部との意見交換

・ホームページ改訂作業一斉実施他

H14.11.18 大野裕康事務所

・ホームページ改訂作業完了まで

H14.12.9 メトロthe21 14F会議室

・ホームページの運用・運営

・アンケート結果を踏まえての検討他

○「なにわ@home」…パソコン勉強会
8、9月は休会しました。

H14.10.21

OCAT4F なんば市民学習センター

・「エクセル」を使ったソフトについて
H14.11.13

OCAT4F なんば市民学習センター

・「ペイント」を使つての略地図作成他
H14.12.18

かんぽヘルスプラザ大阪 5F研修室

・「エクセル」を使ったソフトについて

※H14.11.18に支部のホームページをリニューアルいたしました。裏表紙の編集後記をご覧ください。

また、これらホームページや「なにわ@home」他に関しましてのみなさま方の忌憚のないご意見等お待ちしております。

エッサムにお任せください

パップ ウィン
PAPWin

Windows版
会計事務所専用財務・税務システム

◆税理士基本9本システム標準搭載

財務・税務すべてのデータが引用可能! パソコンならではの機能を活かし、電子申告への対応も万全です。

◆ダウンロード・サービス

PAP Winの最新プログラムやシステム関連情報を、インターネットから早く、簡単に、パソコンの中に取り込めます。

ゆりかご倶楽部

会計事務所専用
インターネット活用支援サービス

- ◆事務所のホームページがすぐ作れる!
- ◆電子申請・申告制度を先取り! (XML技術を採用)
- ◆届出書電子フォームが400種類以上。
- ◆可能な助成金等がスグわかる、「顧問先支援ツール!」
- ◆欲しい情報一発検索! 業界専門の「ゆりかごサーチ!」

会費1ヶ月3,000円の超安価 <http://www.yurikago.net/>

ネットde会計 自計化ASPシステム

- ◆パソコンとインターネットさえあれば、いつでもどこからでも、今すぐできます。
- ◆データやソフトは、インターネット上のデータセンターに一元管理。面倒なデータ管理やソフトメンテナンスは不要!

どうしますか?

これからの『会計事務所経営』

電子申告
への対応

税理士法人認可
で競争は激化!

税理士報酬規定
がなくなる!?

困ったぞ!

事務所の広告
規制緩和へ...

IT化の波に
乗り遅れる



～お気軽にお問い合わせください～

株式会社 エッサム

エッサムホームページアドレス
<http://www.essam.co.jp>

大阪営業所

大阪市中央区谷町1-5-4 近畿税理士会館 2階
TEL:06(6942)4028(代)/FAX:06(6920)2124

京都営業所

京都市中京区御池通り間之町東入ル GEエシビル京都6階
TEL:075(231)3941(代)/FAX:075(254)2043

神戸営業所

神戸市中央区八幡通3-2-5 アイエヌ東洋ビル8階
TEL:078(222)2371(代)/FAX:078(265)2306



**税理士連合会
浪速支部**



撮影：中村孝吉氏

支部の紹介 浪速支部ってどんなところ？
税務相談情報 支部会員の税理士がこんなところで
 税務相談に応じています。
支部会員のページ 支部からの連絡、支部に属する税理士
 税務専門フォーマットを感知し、印刷し（開
 必要です。）
浪速支部の紹介 支部会員が所属し
 税務会計、パソコン

平成14年11月18日
 しました！



撮影：中村孝吉氏、田中孝吉氏、田中孝吉氏、田中孝吉氏
 このページに掲載している情報は、浪速支部の支部会員の提供によるものです。

アクセスにはユーザー名とパスワードが必要です。
 情報化対策委員会までお問い合わせ下さい。

平成14年度 表彰該当者

(アイウエオ順)

《日本税理士連合会》
 表彰規定 第3条第1項第5号該当表彰者
 税理士業務に30年以上従事した者で、年齢が
 65歳以上で日税連の発展に寄与した者

井 澤 清 仁
 小田垣 五 雄
 辻 本 昭 一

編 集 後 記

皆さん浪速支部の新しいホームページをご覧になりましたか。

以前までのホームページとは全く違い、支部の行事や、連絡事項、役立つリンク集それにBBS（伝言板）等もあり、他の支部に見劣りしないものですよ。

ホームページURLは下記の通りです。

<http://www2.kinzei.or.jp/~naniwa/>

皆さん是非一度、新しいホームページを見て新しい年の活力源にして下さい。（中谷悦造 記）

繁忙期に効果絶大！ POSシステムで繁忙期も楽々データ処理

2003年
賀正
 本年も宜しく
 お願い申し上げます

ICSのPOSシステムは、煩わしかったキーボードによる入力処理を不用にし、専用ペンを使って、直接画面に手書き感覚でデータの入力処理が行えます。初めての方でも申告書を書く感覚でご使用いただけますので、繁忙期のデータ入力処理に効果を発揮します。また、効率的に入力されたデータもICSのカラーシステムを使えば、煩わしい申告書の位置合わせを不用にし、直接白紙用紙に申告書を出力できます。繁忙期にぜひご活用下さい。



日本アイシーエス株式会社

大阪本社 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町6-3-31
 うえほんまちハイタウン11F ☎06(6773)3881
 東京本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-10-1
 新宿第2アオイビル6F ☎03(5386)3881

商品についてのお問い合わせは ☎0120-451-446

サービスネット
 札幌・青森・盛岡・仙台・新潟・宇都宮・水戸・高崎・さいたま・千葉・新宿・田端・横浜・
 静岡・名古屋・金沢・京都・大阪上本町・大阪梅田・堺・和歌山・神戸・姫路・岡山・米子・
 広島・松山・高松・徳島・福岡・大分・宮崎・熊本・鹿児島・那覇
www.ics.co.jp

KC-9カラーレーザープリンタ